資料７

協議（３）令和６年度登米市市民バス無料お試し乗車について

１　目　　的

登米市市民バスについては、多くの市民に認知されている一方、高校生以外の利用頻度が少ない状況である。

例年利用者数が落ち込む学校の夏季休業時期に合わせ、広報とめ紙面に無料お試し乗車券を印刷し、日頃市民バスを利用しない方に一度乗車いただくことで、市民バスを身近なものとして感じていただくともに、市民生活を支える移動手段として継続的に利用していただくことを目的に実施するもの。

２　実施期間　　令和６年７月１日（月）から令和６年８月 31 日（土）まで

３　有効区間　　登米市市民バス全路線

４　発行方法　　広報とめ７月号（令和６年６月 19 日発行予定）紙面に３回分の無料乗車券を印刷

５　使用方法　　広報とめから乗車券を切り取り、バス降車時に運賃箱に納める。

６　アンケート　　乗車券の裏面に以下の設問を記載する。

・問１　年齢を教えてください
　①18 歳以下　②19～64 歳　③65 歳～74 歳　④75 歳以上
・問２　今回の市民バスの利用の目的を教えてください
　①通勤　②通学　③通院　④買い物　⑤レジャー　⑥その他
・問３　市民バスの利用頻度を教えてください
　①週に１回以上　②月に１回以上　③年に数回程度
　④今回初めて

７　そ の 他　　周知方法として、登米市公式ＬＩＮＥ、登米市メール配信サービスを活用する。

事業者は集計を１か月ごとに行い、集計表を使用済み乗車券とともに市民協働課に提出する。

（参考）令和５年度実績について

１）実施期間　令和５年７月１日（土）～８月３１日（木）
２）利用実績　７月　526 件・８月　303 件　計 829 件
３）アンケート結果

【問１】年齢層

選択肢	回答数	割合
①18歳以下	232	28.0%
②19～64歳	152	18.3%
③65～74歳	105	12.7%
④75歳以上	107	12.9%
未記入	233	28.1%
合計	829	100%

【２】利用目的（複数選択あり）

選択肢	回答数	割合
①通勤	24	2.9%
②通学	202	24.0%
③通院	120	14.3%
④買い物	214	25.4%
⑤趣味・娯楽	38	4.5%
⑥その他	18	2.1%
未記入	226	26.8%
合計	842	100%

【問３】利用頻度

選択肢	回答数	割合
①週に１回以上	315	38.0%
②月に１回以上	157	18.9%
③年に数回程度	71	8.6%
④今回がはじめて	52	6.3%
未記入	234	28.2%
合計	829	100%

広報とめ令和５年７月号

今月のお知らせ

Information 04
ご活用ください
市奨学金貸付制度

市は、令和6年4月以降に進学・進級する者を対象に、奨学金を貸し付けます。

■市育英資金・浅野兄妹奨学金貸付金額

区分	貸付月額 自宅通学	貸付月額 自宅通学以外
高等学校	1万円以内	3万円以内
高等専門学校	4万円以内	5万円以内
専修学校		
短期大学		
大学		

■市育英資金・浅野兄妹奨学資金貸付
【区域】国内の高等学校、高等専門学校、専修学校（高等課程および専門課程に限る）、短期大学、大学、大学院（修士課程）
【応募資格】▼市内に在住（過去在住も含む）し、生計の基礎が市内にあり、心身ともに健康な人▼最終学年の直近の成績が学年評定3.5以上、または成績順位が上位50%以内の人▼経済的理由により修学が困難な人
【奨学金貸付】大学、正看護師の資格が取得できる学校
【貸付期間】50万円以内
【貸付月額】▼医学部、獣医学部などと16年以内▼それ以外は4年以内
【応募資格】市内に在住（過去在住も含む）し、生計の基礎が市内にあり、学資の支払いが困難な人
【奨学金貸付】▼専修学校（高等課程）、専門学校（専門課程）、短期大学、大学、大学院（修士課程）の修業期間内
【貸付期間】上限の修業期間内
【応募資格】▼市内に在住（過去在住も含む）し、生計の基礎が市内にあり、心身ともに健康な人▼最終学年の直近の成績が学年評定3.5以上、または
■上杉奨学金貸付
【応募】▼市内に在住（過去在住も含む）し、生計の基礎が市内にあり、学資の支払いが困難な人
【奨学金貸付】▼専修学校（高等課程）、専門学校（専門課程）、短期大学、大学、大学院（修士課程）の修業期間内
【貸付期間】▼専修学校（高等課程）、専門学校（専門課程）、短期大学、大学、大学院（修士課程）の修業期間内
【貸付月額】▼専修学校（高等課程）、専門学校（専門課程）、短期大学、大学、大学院（修士課程）の修業期間内
【応募資格】▼市内に在住（過去在住も含む）し、生計の基礎が市内にあり、心身ともに健康な人▼最終学年の直近の成績が学年評定3.5以上、また
【奨学保証人】1人
■共通事項
【募集人数】予算の範囲内
【募集期間】7月3日（月）～9月1日（金）
※重複応募はできません
【採用方法】奨学生選考委員会で審査し、教育委員会で決定
※応募方法などの詳細は、市公式ホームページを確認ください
【申し込み・問い合わせ】教育委員会教育部教育総務課（総合普及）☎0220(34)2670

Information 05
市民生活を支える
公共交通

市の公共交通には、市民バス、住民バス、デマンド型乗合タクシーがあります。公共交通を持続可能なものとするため、多くの皆さんの利用をお願いします。

■市民バス
1回の乗車運賃100円で市内を運行しています。また、運転免許証を自主返納した人には、1年間無料で市民バスを利用できる「あしがるくん」を交付している他、障がいがある人は、障害者手帳を提示することで運賃が無料になります。

■住民バス
スクールバスの空いた時間を活用して、主に市民バスが運行していない日町域内を移動する地域内交通として、無料で運行しています。

■デマンド型乗合タクシー
自宅から登録施設まで乗合タクシーで移動するサービスで、地域内交通として令和2年度から追町森、東和町米川、東和町鍋織、中田町浅水の4地区でコミュニティ組織が運営主体となり運行しています。

●市民バス無料お試し乗車券
日頃バスを利用しない人に、市民バスを身近に感じてもらうため、「無料お試し乗車券」を発行します。登米市市民バス全線で利用でき、本券1枚につき1乗車1人限り無料で乗車できます。利用の際は、裏面のアンケートに記入をお願いします。
【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課（地域づくり推進係）☎0220(22)2173

登米市市民バス
無料お試し乗車券
有効期限
令和５年７月１日～８月31日
◉バスを降りるときに運賃箱に入れてください
◉コピーしたものは利用できません
◉登米市市民バス以外での利用はできません

Information 06
市職員募集
ともに登米市を支える仲間を募集します

行政職員・土木職員・消防職員
受付期間：７月３日(月)～８月３日(木)※当日消印有効　第１次試験：９月17日(日)

試験区分	職種	採用予定者数	受験資格	申し込み・問い合わせ
初級（高卒程度）	行政	14人程度	平成13年4月2日以降に生まれた人	【消防】消防本部消防総務課（総務係）☎0220(22)3119 【消防以外】総務部人事課（人事研修係）☎0220(22)2145 市公式ホームページ
	行政（障がい者）	1人程度	平成9年4月2日以降に生まれ、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳などの交付を受けている人（社会生活上支障なく職務遂行できる人）	
	土木	3人程度	平成9年4月2日以降に生まれた人	
	消防	5人程度	平成9年4月2日以降に生まれた人	

※採用は令和6年4月1日です

医療局職員
受付期間：６月16日(金)～７月14日(金)※当日消印有効　試験(小論文・面接)：７月30日(日)

職種	採用予定者数	受験資格	申し込み・問い合わせ
理学療法士	1人程度	理学療法士の免許を有する人または令和6年3月31日までに卒業する見込みで免許取得見込みの人	医療局経営管理部経営管理課（人事係）☎0220(21)0888 医療局ホームページ
看護師	20人程度	【免許保有者】昭和49年4月2日以降生まれの人 【免許取得見込の者】昭和59年4月2日以降に生まれ、令和6年3月31日までに卒業・免許取得見込みの人	

実施要項・申込書の入手方法

職種	配布時期	ダウンロード	窓口配布	郵便請求
行政・行政（障がい者）・土木	7月3日から	市公式ホームページ（職員募集情報）から	迫庁舎2階人事課、各総合支所市民課	封筒の表に「職種名」職員採用試験申込書請求」と朱書き し、下記2点を同封してください ▶宛先を明記した返信用封筒（A４版が入る大きさに120円切手を貼付したもの） ▶連絡先（電話番号）を明記した任意の用紙
消防			迫庁舎2階人事課、登米総合支所市民課、消防防災センター2階消防総務課	
理学療法士	6月16日から	市医療局ホームページ（職員募集）から	登米市民病院1階経営管理課	
看護師				

無料お試し乗車券アンケート
当てはまる番号１つにつじをしてください
問１：年齢層を教えてください
①18歳以下　②19～64歳　③65～74歳　④75歳以上
問２：今回の市民バス利用の目的
①通勤　②通学　③通院　④買い物　⑤趣味・娯楽　⑥その他（　　）
問３：市民バスの利用頻度を教えてください
①週に１回以上　②月に１回以上　③年に数回程度　④今回がはじめて